

2021 年度東海地区協議会研究会第 5 回運営委員会議事録

日 時 2022 年 2 月 28 日（月）14：00～15：00
場 所 椋山女学園大学（Web 会議）
出 席 松野・川隅（椋山女学園大学）、石川（日本福祉大学）、杉山（藤田医科大学）、
小林（愛知医科大学）、田島（愛知学院大学）、加藤（愛知工業大学）、
山田（愛知淑徳大学）、田中（金城学院大学）、石橋（皇學館大学）、
古川（中部大学）、林（東海学園大学）、澤木（名古屋女子大学）、
大橋（人間環境大学）、川村（名城大学）
計 14 校 15 名

配布資料

- 2021 年度東海地区協議会研究会第 4 回運営委員会議事録
- 資料 1 2021 年度東海地区協議会研究会事業報告（案）及び決算（案）
資料 2 東海地区協議会ウェブサイトについて
資料 3 「館灯」について
資料 4 2022 年度東海地区協議会研究会事業計画（案）及び予算（案）
資料 5 2022 年度図書館実務担当者研修会実施要領（案）
資料 6 2022 年度私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会研究会について（案）
資料 7 2022 年度東海地区協議会研究会運営委員について
資料 8 その他
ア）2022 年度研究会運営委員会開催日程について

議事進行は、2021 年度委員長校の椋山女学園大学・松野が担当した。

議 題

1. 2021 年度東海地区協議会研究会事業報告（案）及び決算（案）について
委員長校の川隅委員（椋山女学園大学）から、資料 1 に基づき説明があり、この内容を常任幹事会に提案する、決算について講師謝礼は講師の辞退があった、オンライン形式での実施に要する技術支援等の経費は、理事長校から支出されたため、研究会予算からの支出はなかったとの報告があり、了承された。
2. 東海地区協議会ウェブサイトについて
澤木委員（名古屋女子大学）から資料 2 に基づき説明があり、東海地区協議会ホームページの年度更新作業について、日程が未定の行事等は未定として掲載予定し、常任幹事会にて承認後に更新作業を進めることの報告があり、了承された。
3. 『館灯』について
杉山委員（藤田医科大学）から資料 3 に基づき説明があり、『館灯』59・60 号の表紙デザインと目次構成についての報告があり、了承された。次いで、『館灯』の掲載内容

についての変更点として、研究会事後アンケート集計結果の表を円グラフから表にした、「学生協働フェスタ in 東海 2021」開催報告を単独報告（活動報告）とした、現在の校正が2校まで完了しており、修正があれば3月2日正午までにご連絡いただきたい、納品予定日は3月25日である、編集マニュアルは大橋委員（人間環境大学）が整備をすすめているとの報告があり、了承された。

4. 2022年度東海地区協議会研究会事業計画（案）及び予算（案）について

委員長校の川隅（椋山女学園大学）から資料4に基づき報告があり、了承された。

5. 2022年度実務担当研修会について

委員長校の川隅委員（椋山女学園大学）から資料5に基づき説明があり、3つのテーマの日程が決定した、テーマごとに講師と研修内容を確認中である、各テーマの責任者から準備状況の報告があり、了承された。

- ・第1日目 2022年8月31日（水） ①海外の学術情報流通 田中委員
- ・第2日目 2022年9月1日（木） ②ガイドランス用コンテンツ作成 大橋委員
- ・第3日目 2022年9月2日（金） ③著作権の最新状況 石川委員

6. 2022年度私立大学図書館協議会西地区部会東海地区協議会研究会（案）について

川村委員（名城大学）から資料に基づき説明があり、開催日程が未定となっているが近日中に決定し開催場所となる教室を確保する予定である、実施方式は現段階では、ハイブリット方式を想定している、新型コロナウイルス感染状況により実施方式を変更する可能性がある、参加者へのカビ取りキットを郵送予定であると報告があり、了承された。

7. 2022年度研究会運営員について

委員長（椋山女学園大学）から資料7に基づき、委員長校の委員に変更があると報告があり、了承された。

8. その他

ア) 研究会運営委員会開催日程について

委員長（椋山女学園大学）から資料8に基づき、提案があり、了承された。

石川委員（日本福祉大学）から、担当校の業務引継ぎについて申し出があり、別途、日程調整して主幹事校、副幹事校、委員長校で引継ぎをすることが了承された。

次回会議の開催日は、2022年4月11日（月）14時とすることです承された。

以上